

広報 えりも

Public Relations Erimo

えりも町キャラクター
ウインディーくん



4月2026
号No. 1049



日本の文化に触れる

外国人就労者等交流会初開催

町内に在住する外国人就労者たちの互いの交流と、日本の文化や慣習への理解を深めることを目的とした交流会が、3月14日、福祉センターで初開催され、漁船や水産加工会社などで働くインドネシア・フィリピン・ベトナム・ミャンマー・モンゴル出身の38人が参加しました。町内の書道家、在田ひとみさんと太田英子さん指導による書道体験や、町文化協会所属の木の実会と小町会による演舞を鑑賞し、日本文化の魅力に触れました。また、えりも漁協提供の豪華景品が当たるビンゴ大会などで楽しく交流しました。



Erimo Town International Worker Exchange Meeting



新年度のまちづくり方針決まる

3月定例町議会が3月3日に招集され、13日までの11日間にわたって開催されました。町長と教育長が述べた令和8年度執行方針を要約して掲載します。

町政執行方針



町長 大西 正紀

令和8年中の完成を予定している目黒地区緊急避難施設整備事業や、赤潮被害に対するウニ種苗購入支援補助金の継続、懸案となっておりました漁村センターの解体、観光資源を最大限に活用し地域経済の活性化の推進を図るための「えりも町観光振興計画」策定に係る業務委託、そして近浦地区緊急避難施設の整備に向けた概略設計などの経費を予算計上しているところでありますが、引き続き効果と効率を十分に勘案し、適正かつ適切な予算の執行に努めてまいります。

「子どもから高齢者までやさしいまちづくり」を政策の柱に据え、産業の振興と活性化、将来的なコミュニティバス等の検討、えりも高校存続のための魅力化対策などを着実に推し進めてまいりますので、議員はじめ町民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

活力ある地場産業の振興、経済対策とまちづくり

水産業の振興

- ◆ 赤潮の影響による資源の早期回復に向けたウニ種苗購入に対する助成の継続・エゾボラやタコ類の種苗生産に向けた基礎研究実施
- ◆ オオズワイガニの資源管理・魚価対策と積極的PR
- ◆ 雑海藻駆除を主体とする水産環境整備事業など漁場整備の継続
- ◆ 北海道立漁業研修所に係る費用の助成
- ◆ 漁業担い手支援補助金の積極的活用促進
- ◆ マツカワ稚魚の中間育成・放流、漁獲量維持のための放流数確保の要望
- ◆ ハタハタの種苗生産や、エゾバイの卵塊放流

商工観光業の振興

- ◆ 日高山脈襟裳十勝国立公園誕生による観光客等の受け入れ態勢の整備
- ◆ 観光振興計画の策定
- ◆ 豊かな資源を活用した体験型・滞在型の観光地づくりの推進
- ◆ 商工会などが取り組む地域振興事業等への支援
- ◆ 灯台まつり・海と山の幸フェスティバルなどへの支援
- ◆ 農業の振興
- ◆ 繁殖牛の更新・能力向上に向けた支援の継続
- ◆ 農業担い手支援補助金の積極的活用促進
- ◆ 鳥獣被害防止計画に基づくエゾシカ等の計画的駆除
- ◆ 林業の振興
- ◆ 植樹祭や育樹祭の実施
- ◆ 中高一貫教育による緑化事業の歴史を学び体験する事業の継続

健康で安心して暮らせるまちづくり

保健事業

- ◆ 健康づくり体制の充実
- ◆ 各種予防ワクチンの接種推進と接種費用の助成継続
- ◆ 電子母子手帳アプリやオンライン相談の普及促進など安心できる子育て環境整備
- ◆ 高齢者福祉・介護保険事業
- ◆ 地域全体で高齢者を支える地域包括ケアシステムの確立・機能の充実
- ◆ 高齢者関係サービスの充実
- ◆ 障がい福祉サービスの提供、相談支援や地域生活支援事業の実施
- ◆ 国民健康保険事業・後期高齢者医療
- ◆ 特定健診・特定保健指導による医療費抑制を図る取組の推進
- ◆ 診療所の運営
- ◆ 内視鏡システム更新等診療施設の環境整備
- ◆ 安心で安全な医療提供体制の整備

安全・快適なまちづくり

建設土木関係事業

- ◆ 土木事業や改良舗装工事の計画的実施
- ◆ 港湾機能の整備・拡充
- ◆ 国道越波対策早期完成に向けた関係機関への要望等
- ◆ 住環境の整備
- ◆ 公営住宅・町営住宅の計画的修繕
- ◆ 住宅改修等助成補助事業の拡充
- ◆ 簡易水道事業・下水道事業
- ◆ 漏水調査実施や送配水管の計画的更新
- ◆ 下水道施設の適切な維持管理と長寿命化対策の実施
- ◆ 減災・防災対策
- ◆ 目黒地区避難施設建設・近浦地区避難道路調査設計
- ◆ 防災備蓄の充実・避難所マニユアルの改訂
- ◆ 内陸避難道路の早期建設に向けた要望継続

地域公共交通の確保

- ◆ 交通空白地における有償運送の実施と地域公共交通のあり方について協議検討
- ◆ 認定こども園開設に向けた準備等
- ◆ 質の高いサービスの提供体制整備
- ◆ 交通安全運動の推進
- ◆ 交通道徳の向上と交通事故防止のための運動展開



教育行政執行方針



教育長 川上 松美

これからの時代は情報化、多様化、複雑化となるなど、一層、先行き不透明になることが予想され、地域ぐるみ、町ぐるみで、わが町の教育を進めていくことが強く求められるところではあります。

そこで、学校教育では、小中高の授業改善や、幼小中高の学びの連続性に視点を当てて進めてまいります。社会教育においては、町民が喜びを感じるよう、各種事業の工夫を図ってまいります。

また、1年後の令和9年4月から、笛舞小学校がえりも小学校へ統合となることから、スムーズな移行と後利用についての検討を進めてまいります。

『子ども真ん中』を常に忘れず「すべては子どもたちと町民一人一人のため」を合言葉に「チームえりも」で教育行政を進めてまいります。

学校教育の推進

今日の時代に対応する「知・徳・体の調和の取れた教育」を目指し、えりもの地域性を生かして自己有用感（他者への貢献意欲）や自己効力感（分かる、できる感覚）、自己肯定感（自信や誇り）など、バランスの取れた心身ともに健全な児童生徒を育むよう、教育行政を進めてまいります。

児童生徒を育てる

「地域と共にある学校」

3つの資質・能力（学んだ力・学ぶ力・学ぼうとする力）を育む教育活動の充実

- ① 考えを深める活動と書く活動
- ② 指導と評価の一体化による授業改善
- ③ 個別最適な学びと協働的な学びを一体的に捉えたICTの効果的な活用
- ④ 複式校の遠隔授業
- ⑤ 自主・自律の生活習慣と学習習慣

豊かな心を育む教育活動の充実

① よりよい人間関係の醸成と、児童生徒と大人の信頼関係の構築

- ② オールえりもあいさつ運動
- ③ いじめ見逃しゼロと早期対応
- ④ 安心できる居場所づくりと相談体制
- ⑤ 日常の生徒指導

健やかな体を育む教育活動の充実

- ① 地域一体の防災教育
 - ② 全校体力づくり
 - ③ フッ化物洗口等の虫歯予防
 - ④ 学校プールの活用
- 配慮を必要とする児童生徒への支援
- ① スクールカウンセラーや保健師、医療機関等との連携
 - ② 不登校児童生徒に寄り添った相談体制
 - ③ 多様な児童生徒に配慮した特別な支援
 - ④ 個別の教育支援計画・指導計画の作成

幼保小の接続

- ① 『架け橋期のカリキュラム』の実践
- ② 幼小中高の引継ぎシートの実践
- ③ 小中高生と幼児の交流

小学校と 中高一貫教育の接続・連携

小中高の接続

- ① 「百人浜に学ぶ」自然体験活動
- ② 猿留山道や昆布等の自然や地域産業を考える総合的な学習
- ③ 英語・漢字・数学検定への挑戦
- ④ 高校3年生による進路講話
- ⑤ 指導力を高め合うA・B形式の授業実践交流
- ⑥ 学習指導や教育活動と関連付けた日常的な生徒指導

中高一貫教育の連携

- ① 中・高生が互いに学び合う合同教育活動
- ② 「中高一貫教育講師」を柱とした各教科の乗り入れ授業

学校と地域の絆

一層、信頼の絆を構築するため

- ① 服務規律の徹底
 - ② 地域行事への参画など、地域環境づくりの推進
 - ③ 地域人材の活用
- 教職員の働き方改革**
- ① 部活動の地域展開の検討
 - ② 業務の効率化
 - ③ 時間外勤務の解消

社会教育の推進

社会教育においては、町民一人一人が社会教育活動に参画し、日々の生活に潤いをもてるよう、町民憲章を踏まえ、各種事業を工夫し、立案、実行することが大切です。本年度は、キーワードを「喜ばれる社会教育」として、町民の心と体の健康増進を図る事業を推進するとともに、各施設面の環境整備を図ってまいります。

6つの社会教育活動

社会教育事業の充実

- ① 地域人材の紹介
 - ② 地域学校サポート本部の充実
 - ③ 既存施設を生かした環境整備
- 芸術・文化の振興**
- ① 芸術・鑑賞事業等の工夫
 - ② 各種団体・サークル活動への支援
- 放課後児童クラブの充実**
- ① 節度ある生活習慣
 - ② 町民との触れ合い
 - ③ 指導員の資質向上

地域文化の継承

学校教育との連携

- ① 学校文化体験事業の工夫
- ② 地域文化体験事業の工夫
- ③ 文化財保存活用地域計画を活かした事業展開
- ④ 文化財の整理、保存

文化図書

- ① 学校巡回文庫の工夫
- ② 児童生徒への読書推進
- ③ 既存施設の利用の工夫

スポーツ

- ① 部活動の地域展開の検討
- ② ニュースポーツの推進
- ③ スポーツ施設の環境整備

えりも型地域学校の推進

今日、学校は地域人材や地域の環境を生かすなど、一層、地域と連携を図って進めることが重要であります。

そのため、学校と地域が手を取り合い、それぞれの役割を果たしながら、地域と共にある学校を構築していくことが大切です。当町においては、これまでも地域が学校行事や環境整備に協力する姿や、児童生徒が地域行事に積

個の進路実現を目指す えりも高等学校の教育

一人一人の進路に対応する学校経営の充実

- ① 類型の科目や習熟度別授業
- ② ICTの有効活用
- ③ 広い職業観等を身に付ける進路指導

魅力ある教育活動の推進

- ① ふるさとを考える探究学習
 - ② 地域の特徴あるキャリア教育
 - ③ 英語・漢字検定、進学模試・商業検定
 - ④ 自国と他国の文化等を理解する海外研修
- えりも高校の存続を視野に入れた対策**
- ① 町民や近隣町への理解を図ること
 - ② えりも高校の魅力の発信
 - ③ 存続にかかわる検討



＼令和8年4月1日から補助内容が変わりました！／

えりも町住宅改修工事等助成事業

この事業は、住宅の新築や改修工事を行う方に対して、工事費用の一部を助成することにより快適で良質な住環境の改善を促進する事業です。

また、建設産業の振興および雇用の安定を図ることを目的としています。

●対象となる工事

新築、増築、改築、修繕および模様替え等
建築設備工事

☎建設水道課建築管財係

電話：01466-2-2114

FAX：01466-2-2797

●事業の対象期間

令和8年4月1日以降に着手し令和9年3月31日までに工事が完成できるもの

●助成金の額 ※補助の割合が上がります。

変更前

改修工事等の工事金額の5%を補助
(千円未満切り捨て)します。ただし、
50万円を上限とします。



変更後

改修工事等の工事金額の**10%**を補助
(千円未満切り捨て)します。ただし、
100万円を上限とします。



●助成金の対象とならない費用

- ① 設計費・敷地整備費・外構工事費(通路、舗装、植栽、庭園、塀、フェンス、車庫、物置等)床、壁、天井のいずれにも固定されない物品(後付照明器具、据え置きコンロ、ストーブ(FFストーブ含む)家具等)およびカーテン、ブラインド、置き敷きじゅうたん等の購入または設置に要した費用。
- ② 住宅と当該住宅以外の部分を併せた改修工事等は、当該住宅以外の部分の工事に要した額。
- ③ 他の制度・公的資金による補助金および貸付金。

●助成対象となる方

次の条件にすべて当てはまる方が対象となります。

- ① えりも町に住所を有する方。
- ② 改修工事等を行う住宅の所有者であって、かつ、当該住宅に現に居住する方または、居住しようとする方。
- ③ 町税を滞納していない方。

●助成対象となる住宅

次の条件にすべて当てはまる住宅が対象となります。

- ① 併用住宅の場合は、居住部分のみが対象となります。
- ② 町内建設業者(町内に本社を有し建設業を営む者または建設工事を業として行っている個人事業主)が自ら行う改修工事等。
- ③ 改修工事等に要する費用が100万円以上(消費税込)のもの。

●その他の変更点

過去に補助を受けた方も再度、補助を受けられる場合があります。

変更後

同一住宅について1回限りでしたが、初回の助成を受けてから**10年以上経過した場合は、再度補助を受けられます。ただし、助成対象の条件を満たす方に限ります。**

変更前

同一住宅について1回限りとします。



えりも町をもっと楽しむためのチビマガジン



チビスロウえりもが発行されました



北海道の豊かな暮らしやモノづくり、魅力的な考え方を持つ人などを紹介する雑誌「northern style スロウ」を制作している(株)クナウパブリッシングの企画により、この度「チビスロウえりも」が発行されました。

チビスロウえりもとは？

日高山脈襟裳十勝国立公園の誕生を機に、改めてえりも町ならではの魅力を見つめたい。襟裳岬や豊似湖などのえりもの自然、漁業をはじめとする産業、伝統文化。それを作り出してきた人々や受け継ぐ人々に話を聞き、えりも町にしかない風景や暮らしをまとめました。

日高山脈がある風景
国立公園に指定されているエリアの中から、その自然を楽しめるスポットを紹介

漁業に携わる人々
漁師や浜のお母さんなどに話を聞き、今に受け継がれる文化や漁師のリアルを伝えます

えりものごはん処
町民の方々もよく通うお店をピックアップし「いつものあの味」を作るお店の人に話を伺います

えりもの祭り
えりもで伝統的に続いてきた祭りや踊りを掘り下げます



広報4月号と一緒に配付しました
道内書店でも販売されます

昆布おかまわり求人情報の掲載について

おかまわり(昆布従事者)不足解消のため、町ホームページを活用し、昆布おかまわりの求人情報を掲載しています。



えりも町 おかまわり 検索

※随時、更新しています

"おかまわり"とは
漁業者が採ってきた昆布を砂利が敷かれている干場で干す作業などをする方をいいます。



興味のある方は、求人一覧掲載の漁業者へ直接ご連絡ください。

※町は、求人に関して周知のみで仲介は行っておりませんのでご了承ください。

☎産業振興課水産係 ☎01466-2-4624

えりも町行政機構図

町長部局 **町長 大西 正紀** **副町長 泉 紳一**

総務課 課長 **福沢 昌幸** — 課長補佐 **神田 朋晃**

- 職員に関すること、庁舎管理、予算の編成・予算経理に関すること、電子計算機の管理と運営、公用車の安全管理
- 庶務係長 佐々木大輔
- 職員厚生係長 武田 美佳
- 財政係長 横嶋 賢二
- 情報管理係長 ◆神田 朋晃
- 車両安全係長 大西 俊紀
- 行革係長 ◆佐々木大輔

行財政改革推進室 室長 ◆**福沢 昌幸**

行財政改革に関すること

企画課 課長 **山本 奨**

- 総合計画、統計調査、防災、広報紙、自治会に関すること
- 振興係長 工藤 将斗
- 防災係長 高岸 太
- 広報係長 三浦香菜子

税務課 課長 **谷辻 洋**

- 町税の賦課・徴収（個人町民税・法人町民税・固定資産税・国民健康保険税・軽自動車種別割等）
- 課税係長 東海林裕樹
- 納税係長 鍵谷 尊徳

出納室 会計管理者 ◆**谷辻 洋** 室長 ◆**谷辻 洋**

- 現金の出納及び保管、収入命令・支出命令の審査
- 出納係長 伊吹 未希

町民生活課 課長 **脇坂 祐輔** — 課長補佐 **中川 真紀**

- 社会福祉、生活保護、交通安全、廃棄物に関すること、戸籍・住民記録、国民年金、清掃センターの管理・運営、保育所に関すること
- 社会係長 中村 佑也
- 子育て支援係長 荒井 傑
- 環境生活係長 佐々木雅也
- 戸籍係長 ◆中川 真紀
- 年金係長 ◆中村 佑也
- 清掃係長 中澤 宏誌
- 中央保育所長 越後奈津美
- 子育て支援センター長 ◆越後奈津美
- えりも岬保育所長 岩間 千夏
- 庶野保育所長 谷辻 利恵

保育所 管理者 ◆**脇坂 祐輔**

保健福祉課 課長 **山内 佳人** — 保健師次長 **大久保奈々**

- 国民健康保険、後期高齢者医療、医療費の助成、高齢者福祉、障がい福祉、介護保険、感染症対策・予防接種、栄養指導、母子保健、各種検診等
- 医療給付係長 川村 幸哉
- 高齢者福祉係長 富沢有希子
- 障がい福祉係長 ◆富沢有希子
- 介護保険係長 竹重 寛
- 健康推進係長 ◆大久保奈々

地域包括支援センター センター長 ◆**山内 佳人**

- 介護支援係長 ◆山内 佳人

産業振興課 課長 **武田健太郎** — 専門技師 **芳賀 恒介** 課長補佐 **吉田 智巳**

- 水産業・栽培漁業・農業・林業の振興、家畜防疫、町有林の管理、有害鳥獣対策、商工業・観光事業の振興対策、ふるさと納税に関すること
- 水産係長 伊藤 圭輔
- 栽培漁業係長 ◆芳賀 恒介
- 林務係長 ◆吉田 智巳
- 農産係長 松浦 弘典
- 商工観光係長 伊吹 達也
- 地域推進係長 大久保晶文
- 管理係長 ◆伊吹 達也

風の館 館長 ◆**武田健太郎**

風の館管理

建設水道課 課長 **白川富士雄** — 専門技師 **久保美津之** 技術長 **宝金 友明**

- 建設工事に関すること、河川工事・港湾整備に関すること、町道・橋梁の維持管理、公営住宅の維持管理・入退去、水道用水源・上下水道施設の維持管理、上下水道料金
- 建設管理係長 小林 弘二
- 港湾・河川係長 ◆宝金 友明
- 道路係長 富沢 誠
- 建築管財係長 岩間 孝太
- 水道係長 鈴木 崇晃
- 下水道係長 ◆白川富士雄

教育委員会 **教育長 川上 松美**

学校教育課 課長 **中川 雅三**

- 教育の総合施策、町立学校職員の人事、町立学校施設の管理、教科書に関すること、教育扶助・就学援助に関すること、児童・生徒の安全対策等
- 学校管理係長 木村 学
- 学校教育係長 野澤 友紀

社会教育課 課長 **増田 仁** — 課長補佐 **幌岩 崇史**

- 生涯学習の推進、社会教育に係る講座・講演会等、放課後児童クラブに関すること、図書館・福祉センターの管理・運営、郷土資料の収集・保存・研究等、スポーツの振興に関すること
- 社会教育係長 ◆増田 仁
- 児童クラブ係長 神保 太輔
- 文化図書係長 駒村 拓也
- 文化財係長 高橋 梨沙
- スポーツ振興係長 ◆幌岩 崇史

えりも高校 事務長 **木村 実**

町立診療所 **所長 小山 典亮**

町立診療所 事務長 **橋本 信夫** 看護師長 **境 枝里子**

- 総務係長 宝金 郁子
- 医事係長 松浦 美紀
- 主任看護師 佐藤 克美
- 主任看護師 藤井 春奈
- 放射線係長 田中 孝幸

他の事務局など

議会事務局 局長 **山本 裕文** — 議事係長 ◆**山本 裕文**

選挙管理委員会 事務局長 ◆**福沢 昌幸** — 書記長 ◆**佐々木大輔**

農業委員会 事務局長 ◆**武田健太郎**

- 庶務係長 ◆松浦 弘典
- 農地係長 ◆松浦 弘典

えりも町地域包括支援センターからのお知らせ

えりも町字本町206番地（役場庁舎1階） ☎01466-2-4888

認知症かな？または認知症で困ったら

認知症初期集中支援チームがサポートします

認知症は「早期発見」「早期対応」がとても重要です。
えりも町では、認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活していけるよう、「認知症初期集中支援チーム」を設置しています。

◆認知症初期集中支援チームとは

認知症の方(疑いのある方)やそのご家族のご自宅をチーム員が訪問し、相談に応じます。チームは、医師と医療系及び介護系の専門職から構成されており、病院受診やサービス利用、家族への相談支援を包括的、集中的に行います。症状に合った対応のアドバイスも行います。

◆対象となる方は

ご自宅で生活している40歳以上の方で、認知症の症状などでお困りの方です。
例えば…

- ①認知症の診断を受けていない方(受診を拒否する)
- ②認知症の診断を受けたが治療や介護保険サービスを中断している方
- ③認知症の症状が強く、対応に困っている方



認知症は、早期に気づいて対応することで、その後の症状の進行を遅らせることができ、介護をする方の負担軽減にもつながります。ご心配な方はまずはご相談ください。

えりも町 地域リハビリテーション活動支援事業

えりも町では、広尾町国民健康保険病院の理学療法士とえりも町地域包括支援センター保健師と一緒にご自宅を訪問する事業を行っています。
ご本人やご家族がこうなりたいと望む生活、今の機能を維持、向上させたいという思いに対して、医学的リハビリテーションの視点を加えて、一緒に考えていくものです。

◆訪問の対象者

概ね65歳以上の方で、身体的な不調の回復を図るために助言を受けて、自立した生活を目指したい方。

*担当のケアマネジャーがいる方は、ケアマネジャーに相談してください。

【注意事項】

自立した生活が送れるようにリハビリの視点からの助言・指導を行うことが目的です。施術や治療を行うものではありません。

皆さまの暮らしを支える取り組みを行っています。
事業に興味のある方、ご相談などお気軽にお問い合わせください。

どなたでも自由に
参加できます

～ホッと一息・楽しいひと時～

えりもカフェ



介護、健康についての相談や情報交換の場として「えりもカフェ」を開催しています。どなたでも自由に参加できますので、興味のある方はぜひお立ち寄りください。

【開催日】全日程木曜日となっています

4月16日・5月21日・6月18日・7月16日・8月20日・9月17日
10月15日・11月19日・12月17日・1月21日・3月11日



ドリンクあります

時 間：午前10時から11時30分

場 所：福祉センター 老人室

参加費：無料



血圧も測れますよ

ふまねっと運動

運営：ふまねっとサポーター

「ふまねっと運動」は、歩行機能の改善や、注意力・記憶力・集中力の向上が期待できる運動です。「いつまでも健康な身体」を目指し、みんなで楽しく身体を動かしましょう。

【開催日】全日程木曜日となっています

4月	9日・30日	10月	8日・22日
5月	14日・28日	11月	12日・26日
6月	11日・25日	12月	10日・24日
7月	9日・23日	1月	14日・28日
8月	27日	2月	4日・18日
9月	10日・24日	3月	4日・18日

いきいき・かみかみ 百歳体操

「いきいき・かみかみ百歳体操」を継続すると、全身の筋力アップ、口腔機能の維持・改善にとっても効果があります。

【毎週水曜日開催】

(祝日、8/12、12/30はお休みです)



みんな楽しく体を動かしませんか？

どちらも

時 間：午前10時から11時

場 所：福祉センター 老人室

持ち物：飲み物



一緒に楽しんで行う仲間を募集中です！

年齢の制限はありません！



- 動きやすい服装でお越しください。
- 初めて参加する時には、事前にご連絡をお願いします。

春です！

4月18日(土)～10月31日(土) スポーツ公園OPEN!

スポーツ公園を団体で利用される場合は、町民体育館へご連絡ください。



スポーツを楽しみませんか

えりも町内では、現在、次のスポーツ団体が活動を行っており、随時、加入者を募集しています！
初心者や転勤の多い方も大歓迎！
加入希望や練習を見学してみたい場合は、町民体育館までお気軽にお問い合わせください！

	団体名	加入対象	備考
えりも町スポーツ協会	野球協会	チーム登録	
	サッカー協会	一般町民	練習：中学校で週2回
	バレーボール協会	一般町民	練習：週2回
	バスケット協会	一般町民	練習：週2回
	バドミントン協会	小学生以上	練習：週2回
	パークゴルフ協会	一般町民	パークゴルフ場
スポーツ少年団	えりも新栄野球少年団	小学生(男・女)	スポーツ公園・体育館
	えりもサッカー少年団	小学生(男・女)	スポーツ公園・体育館
	えりも岬ウインディーズバレーボール少年団	小学生女子	えりも岬地区以外も可
	えりもTFC(陸上)	小中学生(男・女)	陸上競技場・体育館
その他	えりもミニバス少年団	小学生(男・女)	体育館
	テニポン同好会	小学生以上	気軽にできるスポーツ
	ママさんバレーボールクラブ&レクリエーション	小学生以上	加入必要なし自由参加
	ゲートボール同好会	一般町民	初心者大歓迎!

後期高齢者医療広域連合 運営協議会委員の募集について

北海道後期高齢者医療広域連合は、制度の運営に関する重要事項を審議していただく運営協議会委員を募集しています。

応募資格 / 道内にお住まいの18歳以上の方
※議員や公務員などを除く

募集人数 / 5人

会議回数 / 年2回程度

任期 / 令和8年7月から2年間

報酬など / 1日につき5,000円と旅費を支給

選考方法 / 選考委員会を設置し、提出された小論文などにより総合的に選考します。

応募方法 / 北海道後期高齢者医療広域連合および役場保健福祉課窓口にある応募要領をご確認ください。

締め切り / 4月30日(木)

北海道後期高齢者医療広域連合
☎011-290-5601

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 の実施について

町では、令和9年度よりスタートする第10期介護保険事業計画の策定に向けた基礎資料とするため、生活の実態や生活支援ニーズなどをお伺いする「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」を実施しています。

町内に居住する65歳以上で要介護1～5の介護認定を受けていない方が対象となります。調査対象となる85歳以上の方がおいでになるご家庭には原則訪問調査、それ以外の方には世帯主宛に3月中に調査票を送付しています。

郵送調査となった方については、回答記入後、調査票を三つ折りにして、同封の返信用封筒に入れて4月30日(木)までにご投函ください。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

保健福祉課介護保険係
☎01466-2-4888

令和7年度スポーツ奨励賞



令和7年度に優れた成績を収めた選手をたたえるスポーツ奨励賞の表彰式が3月8日、町民体育館で行われました。1団体3個人が受賞し、川上教育長から表彰状が贈られました。

えりも中学校野球部、佐藤香莉奈さん(えりも中3年・ビーチバレーボール)、竹重結斗さん(えりも小6年・ジャベリックボール投)、熊野星那さん(笛舞小6年・走り幅跳び)※学年は受賞当時

スポーツ少年団体力テスト会



2月21日、スポーツ少年団の体力テスト会が町民体育館で行われ、町内の野球・バレーボール・サッカー・陸上の4少年団から31人が参加しました。自分の運動能力の長所と短所を把握し、今後の活動に役立てようと、腕立て伏せ、腹筋、時間往復走、立ち幅跳びの4種目に挑戦しました。

町民体育館 ☎01466-2-4628



えりも高校 (3/1)



えりも中学校 (3/13)



笛舞小学校 (3/19)



えりも小学校 (3/19)



えりも岬小学校 (3/19)



庶野小学校 (3/19)

卒業おめでとう
町内各学校卒業式

ロータリークラブ
優良青少年表彰

えりもロータリークラブ(佐藤会長)は、在学中の成績が優秀で、部活動や生活態度など他の生徒の模範となった、令和7年度えりも高校卒業生3人を、校長の推薦を受けて表彰しました。表彰式は3月12日、日高信金えりも支店での同クラブ例会の席で行われ、同席した会員らで功績をたたえました。



左から佐藤会長、【功労賞】斉藤麻咲さん、【努力賞】年代表 琉聖さん、【努力賞】肥田瑠璃香さん、西本健治校長

交通事故のない社会を目指して



ストップ・ザ・交通事故〜めざせ 安全で安心な北海道〜
4月6日(月)〜4月15日(水)

統一行動日
(セーフティコール)
4月6日(月)

4月10日(金)は
「交通事故死」を目指す日です

通学路・生活
道路における
子どもを始め
とする歩行者
の安全確保

「ながらスマホ」
の根絶や
歩行者優先等の
安全運転意識の
向上

自転車・特定
小型原動機付
自転車の交通
ルールの理解・
遵守の徹底

飲酒運転の
根絶

スピードダウンと
全席シートベルト
着用の徹底

令和8年春の
交通安全運動実施中



交通安全教室

2月25日、商工会青年部(山形大河部長)が、庶野保育所で交通安全教室を開催しました。庶野駐在所の佐藤所長が講師となり、キャラクターの書かれたドリルを使い、園児たちに信号機の見方や横断歩道の渡り方を伝えました。教室後には、山形部長と才津敦義副部長から交通安全ルールの描かれた文房具がプレゼントされました。



交通安全住民大会を開催

3月6日、第56回交通安全住民大会が福祉センターで開催され、町内関係団体などから約70人が参加しました。交通安全作文コンクールで特選を受賞した3人の作文発表や交通安全講話が行われ、参加者は交通事故防止への決意を新たにしました。作文特選受賞者
【小学5年生の部】
川村心結さん(えりも小学校)
【小学6年生の部】
渡部大空さん(えりも岬小学校)
【中学生の部】
大畑莉子さん(えりも中学校)
【高校生部】※当日は欠席
小山内こころさん(えりも高校)



春の火災
予防運動

消防えりも支署
☎ 01466-2-2038

4月20日から30日まで「急ぐ日も足止め火を止め準備よし」をスローガンに、春の全道火災予防運動が実施されます。
この運動は、町民の皆様へ火災予防の啓発を図り、火災の発生を未然に防止して、悲惨な焼死事故や貴重な財産損失を防ぐことを目的としています。
春先は空気が乾燥し強い風が吹くなど野火の発生が多い時期です。枯草や枯木は一度火がつくと一気に燃え広がるため大変危険です。で違法な野焼きは絶対にやめてください。火の取扱いは十分注意しましょう。

期間中、毎日お昼12時5分に全地区一斉に防災無線のサイレンを吹鳴します。



台湾の町と友好交流協定

町と台湾の花蓮県豊浜郷は友好交流協定を結び、3月4日、町役場と札幌市、東京都そして台湾をオンラインでつなぎ調印式を行いました。花蓮県豊浜郷とえりも町は、ともに太平洋に面しており自然景観や観光・漁業など多くの共通点を有しています。大西町長は「子どもたちをはじめとする多くの住民が相互に行き来することで、互いの歴史や文化に対する理解と尊重を深めていきたい」と期待を述べました。

体力づくりと交流

町民ミニバレーボール大会

スポーツを通じて町民の健康増進と地域間の交流を図ることを目的に「町民ミニバレーボール大会」が3月8日、町民体育館で開催され、13チーム約130人が参加しました。男子の部には5チームが参加し「YAKUSHIN」が優勝。男女混合の部には8チームが参加し「盛ちゃんズ」が優勝しました。参加者は、冬期間の運動不足を解消しながら、親睦を深めました。



法人会の社会貢献事業

3月17日、浦河地方法人会えりも支部（山形弘支部長）が、社会福祉協議会（加藤弘子会長）と特別養護老人ホームやまと苑へ車いすを寄贈しました。平成20年度から同支部が継続している社会貢献事業の一環で、これまでも小学校へ教材備品、放課後児童クラブへ玩具などを寄贈しています。

社会福祉協議会では、町民へ車いすの貸出や、訪問介護事業で受診支援の際にも車いすを使用しており、軽量で折り畳みも簡単に使える3台が寄贈されました。役場会議室で寄贈式が行われ、加藤会長は「老朽化した車いすの入れ替えができてありがたい」と感謝しました。

やまと苑には、リクライニング機能によりベッドなどから移動のしやすい2台が寄贈されました。感染症対策のため、隣接するケアホームいずみ内で寄贈式が行われ、えりも福祉会藤井祐二理事長は「利用者のために大切にに使わせていただきます」と感謝しました。



商工会青年部の地域貢献 中学校にスマートフォン

商工会青年部（山形大河部長）が地域貢献活動として、えりも中学校（矢野渉校長）へスマートフォン4台を寄贈し3月17日、役場教育委員会で寄贈式が行われました。教育現場への貢献活動は毎年行われており、矢野校長は「商工会青年部の皆さんは、えりもの子はえりもで育てる」を実践されている。ホームページへの写真掲載など学校活動の様子を記録するために活用します」と感謝しました。

えりも高校で 浜の母さん料理教室

3月17日、えりも高校で「浜の母さん料理教室」が開催され、2年生が昆布などの地元海産物の豊富な栄養や美味しさ、料理の作り方を学びました。えりも漁協女性部連絡協議会（川崎尚子会長）会員5人の協力のもと、えりものお宝であるサケ・ツブ・昆布が盛りだくさんの炊き込みご飯、マツモの味噌汁、タコの天ぷら、大根サラダの4品を完成させました。



福祉バスの更新

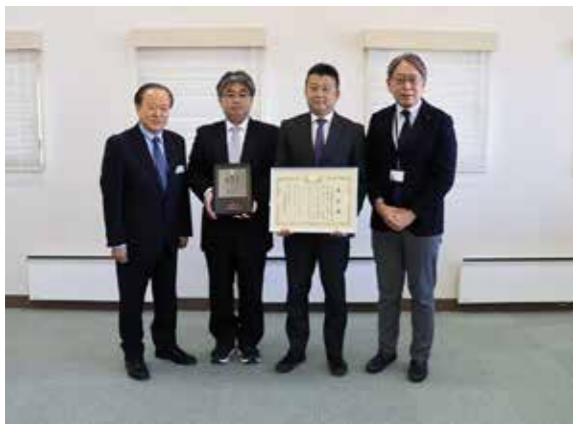
「とまべつ憩いの湯ちやっぷ」の無料送迎バスとして利用されている福祉バスが更新され、3月17日に納車されました。アイヌ政策推進交付金を活用し購入したもので、車体にはアイヌ文様が取り入れられています。地域住民や観光客に対しアイヌ文化の魅力を発信することや、アイヌの方々が保養施設ちやっぷを利用することにより、心身の健康保持や生活の質の向上が図られることが期待されます。



えりも小学校

北海道教育実践表彰受賞

えりも小学校（吉田貴弘校長）が「令和7年度北海道教育実践表彰」を受賞し、3月18日、同校で小西晃日高教育局長から吉田校長へ表彰状が伝達されました。幼児期から小学校へのなめらかな接続を図る「えりも町架け橋期のカリキュラム開発」の取組などが高く評価されたもので、小西教育局長は「えりもの児童はあいつが素晴らしい。地域と一体となって教育活動の推進に努めている成果」とたたえました。



4月の保健メモ

9日(木)・21日(火) 予防接種(要予約)

【種類】2種混合、麻しん風しん(2期)、日本脳炎(1期・2期・特例)、子宮頸がん
 【時間】15時～16時
 【場所】町立国保診療所
 【予約】母子モによるオンライン予約
 ※次回5月19日予定

11日(土) 肝がん検診(要予約)

【時間】8時～14時
 【場所】保健センター
 ※予約は終了しました

14日(火) 乳幼児健診(個別通知)

【時間】8時50分～12時
 【場所】保健センター

15日(水) 予防接種(要予約)

【種類】肺炎球菌、B型肝炎、5種混合、BCG、口タ、麻しん風しん(1期)、水痘
 【時間】13時50分～14時30分
 【場所】町立国保診療所
 【予約】母子モによるオンライン予約
 ※次回5月20日予定

15日(水)・22日(水)

浦河ひがし町診療所巡回診療(要予約)

【時間】14時～15時
 【場所】保健センター
 【予約】電話予約 ☎0146-22-7800
 (浦河ひがし町診療所)
 ※次回5月20日、29日予定

23日(木)・24日(金) 特定健診・がん検診(要予約)

【場所】庶野生活館・保健センター
 ※予約を満たしていない時間帯がある場合、健診前日までお申し込みいただけますので、お問い合わせください。

5月

26日(火)・27日(水) 巡回児童相談(個別通知)

【場所】保健センター



◆ 町外で予防接種ができる医療機関

○浦河赤十字病院 ☎0146-22-5111
 小児科(子宮頸がんは産婦人科)へ電話予約してください。
 【種類】口タ、肺炎球菌、B型肝炎、5種混合、麻しん風しん、水痘、子宮頸がん、日本脳炎、2種混合

◆ 各種助成について

○おたふくかぜの任意の予防接種は、えりも町国保診療所、浦河赤十字病院で受けることができます。町で半額を助成しています。助成券を発行していますので接種前に役場保健福祉課へお越しください。



妊娠から出産、子育てまでをフルサポート

予防接種などの保健事業や、母子手帳交付の予約はえりも子育てアプリ『母子モ』で受け付けています。

▷ アプリのダウンロード

母子モ 検索



▷ 母子モによるオンライン予約方法

①スマートフォン画面下部(パソコンの場合は上部)に表示されている「地域の子育て情報」をタップ



②画面真ん中に表示されている「えりも町オンライン予約」のバナーをタップ



③希望の日時を選択し予約入力

④登録されたメールアドレスに「仮予約」のお知らせが届くので、URLをタップして予約を完了

※「仮予約」の段階では、予約になっていませんので必ず「仮予約」のメールを確認してください。

※「予防接種管理」画面からは、予約できません。また、オンライン予約にあたり、予防接種歴や次回の予防接種の登録などの入力作業は不要です。

春の健診のお知らせ

< 予約 > ★予約必須

予約期限：4月13日(月)まで
 ※定員に達していない場合は、健診前日まで受け付けています。

予約先：役場保健福祉課健康推進係
 ☎01466-2-4630

< 日程・会場 >

日程	受付時間	会場
4月23日(木)	6時15分～7時15分	庶野生活館
	9時00分～10時30分	保健センター
4月24日(金)	7時00分～10時30分	保健センター

< 検診項目・対象者・料金 >

★がついている検診は、スマッピーポイント各100P付与

検診項目	対象となる方(町民限定)	受診間隔	料金(自己負担金)
特定健診※1	40歳～74歳の国保加入者	年1回	0円
基本健診※2	30歳～39歳の国保加入者 後期高齢者医療保険加入者		
★胃がん検診(胃部X線検査)	50歳～79歳 (69歳以下の方を推奨※3) 40歳代の方も受診可能)	2年に1回	1,700円 ▶昭和50年度生まれの方は0円 ▶75歳以上・生活保護の方は800円
★肺がん検診(胸部X線検査)	40歳以上 (69歳以下の方を推奨※3)	年1回	700円 ▶昭和50・60年度生まれの方は0円 ▶75歳以上・生活保護の方は300円
★大腸がん検診(便潜血検査)	40歳以上 (69歳以下の方を推奨※3)	年1回	800円 ▶昭和50・60年度生まれの方は0円 ▶75歳以上・生活保護の方は400円
前立腺がん検診(血液検査)	50歳以上	年1回	1,200円 ▶75歳以上・生活保護の方は600円
ピロリ菌検査(血液検査)	一度も受けたことがない方、胃薬の内服・治療をされていない方	生涯1回	1,300円 ▶昭和60年度生まれの方は500円
エキノкокクス検査(血液検査)	5年以内に受けていない方	5年に1回	800円
肝炎ウイルス検査(血液検査)	無料クーポン券をお持ちの方(4月上旬頃に個別案内)	生涯1回	0円

※1特定健診の検査項目：問診、身体計測、血圧測定、尿検査、診察、心電図検査、眼底検査

※2基本健診の検査項目：問診、身体計測、血圧測定、尿検査、診察、(75歳以上の方：心電図検査)

※3厚生労働省「がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針」に基づき、69歳以下の方の受診を推奨しています。また、80歳以上の方はバリウム誤嚥や排出の危険性があるため、町の胃がん検診は受けられません。

■下記の日程でも特定健診を受けることができます

- ・4月23日(木)、24日(金)
商工会健診(商工会会員限定)
- ・11月5日(木)
秋の健診(町実施)
- ・令和9年2月頃
漁組健診(漁協組合員限定)

■町が指定する医療機関でも受けることができます

えりも町国保診療所で受ける場合は、役場保健福祉課医療給付係(☎01466-2-4622)へお申し込みください。それ以外の医療機関(勤医協浦河診療所、クリニックつつみ、広尾町国保病院)は、直接医療機関へお申し込みください。

本

図書室だより

- 開室日時
月・金・土・日曜日
9時～17時
水・木曜日
10時～18時
- 閉室日
火曜日
祝日・年末年始



図書室マスコットキャラクター
BOOK (ブック) くん

おすすめの

新刊 情報



龍の守る町 The Embers under the Water

著 砥上 裕将 出版社 講談社

魚鷹が見守る町で、秋月龍朗は最高の消防士だった。五年前、濁流が町と彼の心に、癒えない傷跡を刻むまでは。現場を追われて辿り着いた指令室で、町と己の再生のための新たな一歩を踏み出す。



世界一のワルい子ゴードン

作 アレックス・ラティマー
訳 中井はるの 出版社 小学館

世界上の一番のワルい子、ゴードン。わざとまちがった道を教えたり、動物園のトラのオリを開けちゃったり。みんなにきらわれているけれど、ある日、初めてだれかの「やさしさ」にふれて…。

福祉センター図書室
☎ 01466-2-2526 E-Mail: erimolib@seagreen.ocn.ne.jp

一般書

- お悩み相談 そんなこともアラナー
ヨシタケシンスケ
- 偉大なるチキン野郎 伝説の鶏レシピ108
リュウジ
- あなたはもう遭難している 羽根田 治
- 恋する殺人者 倉知 淳
- たとえば孤独という名の嘘 菅田 哲也

児童書

- 桜井政博 ゲームで世界をもっと楽しく
尾野こし/漫画
- めざせ恐竜博士! 田中康平/監修
- 100円ショップでそろろう! かんたんかわいい
手芸BOOK チョコットほか
- たべるのだいすき きむらゆういち
- どろぼうねことピヨピヨ こまつのぶひさ



防災 情報版 No. 184

新しい年度

4月になり新しい年度が始まりました。新入生は新しい学校に入り、違う生活が始まったことでしょう。

職場でも新しい部署に異動した人や、えりも町に新しく就職・転職してきた人もいます。様々な住民が新年度の新しい生活環境に慣れるために、最も忙しくなる時期です。その中でも防災・減災について少し気を配ってほしいと思います。

まずは、自分の職場や机の周りの大きな家具が地震時に倒れてこないよう固定されているか確認しましょう。固定された棚等に物を入れる場合、重いものや壊れやすい物を上部(特に自分の頭より上)に置くことは避けましょう。次に消火器の位置やAEDの設置位置の確認、さらには避難出口・避難階段や避難経路の確認を行ってください。また、緊急時の連絡先・連絡網の確認、またはSNS等による緊急時安否確認の連絡方法の確認も重要になります。さらに、自宅、学校、勤務先が変わった場合には、えりも町のホームページで公開されている津波や土砂災害のハザードマップにアクセスして、各災害に対応する避難所や避難ルートを確認を行っておきましょう。家族がいる場合には、各災害の際に、家族一人一人がどの避難所に避難するか情報を共有しておきましょう。

新しい場所に移動する時は、心機一転、新しい気持ちで仕事や勉学を始める時期であり、緊張感をともないながらも何か楽しい時期でもあります。これから充実した仕事や生活を日々送るための環境を整えるうえで、上に書いたような減災・防災対策についても新鮮味を持って取り組むことのできる時期でもあるでしょう。新しい年度を迎えるうえで、ぜひ、住民みんなで災害に対する備えを充実させ、災害に強いまちづくりを実践していただければと思います。



谷岡 勇市郎

北海道大学名誉教授、Ph.D。
米国ミシガン大学博士課程修了後、気象庁気象研究所研究官、北海道大学教授を経て2023年6月より現職。
専門は地震学(巨大地震・津波)。

ここで一句

節分や海見て偲ぶ幼なき日
鉄瓶と過去を語りて冬籠
春寒に坊守黄泉に旅立てり
鞍の母にこっそり置き薬
厩出し日向に群れて潮の風
孫を抱く僧の笑顔や寒牡丹
やがて入る永代廟や春の雨

えりも吟社

鈴木 周子
長岡 青風
佐々木 凌子
蛭名 渚
柴田 岳人
木下 白水
稲田 覚

えりも

しりょうかん MUSEUM

早春を彩るクジャクチョウ

クジャクチョウは、目玉のような模様と鮮やかなオレンジ色が印象的な、タテハチョウ科の仲間のチョウです。タテハチョウ科の仲間の中には成虫で冬を過ごす種類が多数存在し、本種はそのひとつです。

寒い冬を成虫の姿で乗り切ったクジャクチョウは、日射しが暖まる3月末頃から4月になると飛びはじめます。フキノトウなど早春に咲く花々の蜜を吸い、イラクサの新しい葉に、薄い緑色の卵を積み重ねるように産みます。この卵から生まれた幼虫は夏の間イラクサ科のエゾイラクサ、クワ科のカラハナソウ、ニレ科のハルニレなどの葉を食べて育ち、夏から秋頃に成虫になります。成虫の姿が年に二度見られることも本種の特徴です。

町内では森や草地など、あちこちで見つけることができます。派手な色合いがとても目立つので、野山にお出掛けの際はぜひ探してみてください。
(参考文献・完本 北海道蝶類図鑑 北海道大学出版会 2016年)



2024年9月8日(襟裳岬)



2025年4月22日(歌別地区)

ひだか弁護士相談センター 無料法律相談

- ▷会場
保健センター
- ▷相談日
4月21日(火)・5月19日(火)
- ▷相談時間
13時30分～16時
※事前予約制(予約受付：平日10時～16時)

お問い合わせ・予約先
ひだか弁護士相談センター ☎0146-42-8373

運転免許証更新時講習

日程表は町ホームページにも掲載

- ▷会場
福祉センター
- ▷講習日
- 4月16日(木) 優良講習13時～13時30分
一般講習14時～15時
- 5月21日(木) 優良講習13時～13時30分
違反講習14時～16時
初回講習14時～16時

町民生活課環境生活係 ☎01466-2-4621

空き家情報登録制度

町民生活課環境生活係
☎01466-2-4621

当町の「空き家情報登録制度」は、所有者より登録いただいた内容をホームページや広報紙において情報を提供し、当事者同士で交渉していただくためのツールとして活用いただいております。使用する予定のない物件を所有の方は、お気軽にご連絡・お問い合わせください。

- ▷空き家情報の登録は
役場町民生活課環境生活係へ
- ▷取得を希望される方は
連絡先所有者等へ直接連絡し、交渉・契約をお願いします。

▷物件情報

物件内容	木造住宅(土地、小屋付き)
所在地	えりも町字東洋
連絡先	村上翠さん ☎080-5514-2812
その他	売却希望

*空き家情報は、現在6件登録中
町ホームページでご確認ください。

公営・町営住宅の入居者を募集

建設水道課建築管財係 ☎01466-2-2114

町では公営住宅等の入居者を募集しています。随時募集の入居は先着順です。

入居者資格(次の要件をいずれも満たす方)

	公営	町営
現に住宅に困っていること	○	○
町税等を滞納していないこと	○	○
暴力団員でないこと	○	○
同居の親族のあること(単身入居は条件有り)	○	—
収入が基準以下であること	○	—

No.	団地名	戸数	間取	家賃月額(円)
1	大和町営	1	3LDK	7,300～19,500
2	大和A	1	1LDK	16,300～32,000
3	大和B	2	3DK	10,400～20,500
4	大和C	1	2LDK	20,400～40,100
5	ふれあいの丘	1	2LDK	19,700～38,800
6	ふれあいの丘	3	3LDK	23,600～47,500
7	えりも岬A	1	2LDK	20,700～40,600

▷別途管理費が500円(No.1、No.3、No.7は1,000円)がかかります。

▷随時入居のため、掲載からお申し込みまでの間に、入居済みとなる場合があります。



町立国保診療所と道立庶野診療所の診療予定表(4・5月)

町立国保診療所 ☎01466-2-2265 道立庶野診療所 ☎01466-4-2219

4・5月(中旬まで)の診療体制は右表のとおりです。また、町立国保診療所の診療は、町ホームページからも確認できます。なお、都合により診療予定が変更となる場合もありますので、ご了承ください。

- ▷受付時間
- ◇町立国保診療所
8時30分～11時30分
13時～16時
☎01466-2-2265
- ◇道立庶野診療所(要電話確認)
9時～11時30分
13時～16時30分
☎01466-4-2219

- ▷診察表の見方
- …診察
 - 訪…訪問診療
 - 施…施設回診
 - 検…検査・処置
 - 健…学校健診等
 - 目…目黒診療
 - 研…研究・研修
 - 予…予防接種
 - 休…休診

	町立国保診療所						道立庶野診療所	
	内科				外科		午前	午後
	小山所長	代診医師		代診医師				
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
4/1(水)	○	○	○	⑤			休	休
2(木)	○	目	④	④			休	休
3(金)	○	○	③	③			休	休
6(月)	○	○	③	③			休	⑥
7(火)	○	施	③	③			○	休
8(水)	○	施	③	③		①	休	休
9(木)	○	○	③	③			休	休
10(金)	○	○	休	休	②	②	休	休
13(月)	○	○	休	③			休	休
14(火)	○	施	③	③			休	休
15(水)	○	健	④	④			休	休
16(木)	○	訪	④	④			休	休
17(金)	○	○	③	③			休	休
20(月)	○	○	休	休			○	○
21(火)	○	○	④	④			○	○
22(水)	○	健	④	④			○	休
23(木)	○	○	○	○			休	休
24(金)	○	○	○	⑤			休	休
27(月)	○	○	休	③			休	休
28(火)	○	施	③	③			休	休
29(水)	祝日(昭和の日)							
30(木)	○	目	③	③			休	休
5/1(金)	○	健	休	休	②	②	休	休
4(月)	祝日(みどりの日)							
5(火)	祝日(こどもの日)							
6(水)	振替休日							
7(木)	○	○	休	休				
8(金)	○	健	休	休	②	②		
11(月)	○	○	③	③				
12(火)	○	施	③	③				
13(水)	○	施	④	④		①		
14(木)	○	訪	④	④				
15(金)	○	○	③	③				

5月の診療予定については、直接庶野診療所へお問い合わせください。

【国保診療所からのお知らせ】

発熱、せきといったかぜ症状の方で受診を希望される場合は、受診時間を調整しますので、必ず電話連絡をお願いします。

④東札幌病院医師(内科)の診察
※4/2、4/16、4/22、5/14は15時まで
⑤内科代診医師診察は15時まで

- ①大庭医師(外科)の診察※14時から
- ②萩原医師(外科)の診察※9時から
- ③柴野医師(内科)予約診療日

【道立庶野診療所からのお知らせ】

⑥4/6の診察は15時30分から16時30分まで

暮らしの 掲示板

4

2月末の人口と世帯数

人口 3,926人 (-11)
男：1,967人 (-4)
女：1,959人 (-7)



世帯数 1,948世帯 (+1)
※外国人含む、()内は前月比

2月末の人口動態

出生2人 死亡10人 転入9人 転出12人

自治会役員の皆様へお願い

自治会の役員、班長、世帯数などに変更があったときは、
企画課広報係
☎01466-2-4612 FAX01466-2-4633
までご連絡をお願いいたします。

お知らせ

障がい者相談支援事業所「ういず」をご利用ください

相談支援事業所「ういず」では、障がいのある方の困りごとや相談に応えるため、来所や電話、訪問による相談のほか、月1回、巡回相談を無料で行っていきます。お気軽にご相談ください。

▷日時 4月20日(月) 10時~12時

▷場所 役場1階 保健センター

問 障がい者相談支援事業所「ういず」

☎/FAX 0146-22-6246

定例行政相談所の開設

総務省の行政相談は、国などの行政への苦情や意見・要望を受け付け、相談者と行政機関の間に立ち、公正・中立の立場から、問題解決を目指す制度です。実際の相談は、総務大臣から委嘱を受けた行政相談委員が対応します。毎月、第4火曜日の9時30分から12時まで、定例で行政相談所を開設しています。困りごとや苦情・ご意見・ご要望がありましたら、お気軽にご相談ください。

【担当行政相談委員】 上島 正人

▷日時 4月28日(火) 9時30分~12時

▷場所 役場1階 保健センター

問 総務課庶務係 ☎01466-2-2111

働きたい方のための出張相談会

とまこまい若者サポートステーションは、働きたいと思われている方に向けた就労自立支援施設です。次のとおり「働きたい」を応援する無料出張相談会を開催します。

▷日時 4月28日(火) 10時~11時30分
(先着順・予約可)

▷場所 ハローワーク浦河

▷内容 就労相談・就労体験ほか

▷対象 15歳から49歳の方・ご家族

問 とまこまい若者サポートステーション

☎0144-84-8670

令和8年度調理師試験のお知らせ

▷試験日時 8月25日(火) 13時30分~16時

▷試験地 苫小牧市

▷受験資格 高等学校入学資格を有する者で、令和8年5月15日までに2年以上調理の業務に従事した者※従事した営業形態や雇用状況により、受験資格の要件に満たない場合がありますので、お問い合わせください。

▷受験願書受付期間 4月30日(木)~5月15日(金)

▷受験手数料 6,900円に相当する額面の北海道収入証紙

問 浦河保健所企画総務課 ☎0146-22-3071

林野火災注意報・警報について

令和8年1月1日より火災予防条例の一部が改正となり、3月から6月の間、気象の状況に応じて林野火災注意報・警報が発令されます。注意報発令中は町内全域で、屋外での火の使用制限がかかります。警報発令中は町内全域で、屋外での火の使用が禁止されます。

【火の使用制限】

- ①山林、原野等において火入れをしないこと
- ②煙火(花火など)を消費しないこと
- ③屋外において火遊び、たき火をしないこと
- ④屋外においては、引火性または爆発性の物品その他可燃物の付近で喫煙をしないこと
- ⑤山林、原野等の場所で、火災が発生するおそれが大であると認めて町長が指定した区域において喫煙をしないこと

- ⑥残火(たばこの吸殻を含む)、取灰又は火紛を始末すること

林野火災注意報・警報が発令されていない場合でも、火入れ、焼却、たき火など行う場合は消防に届出を行ってください。

問 消防えりも支署 ☎01466-2-2038

工事等入札結果(2月執行分)※価格は税抜

目黒地区緊急避難施設及び消防団施設新築工事
建築主体工事

橋本・渋田・野澤経常建設共同企業体
118,000,000円

目黒地区緊急避難施設及び消防団施設新築工事
電気設備工事

株式会社 武田電気 58,300,000円

目黒地区緊急避難施設及び消防団施設新築工事
機械設備工事

株式会社 畑中設備工業 20,000,000円

問 建設水道課建設管理係 ☎01466-2-2114

固定資産税縦覧のお知らせ

縦覧とは、固定資産税の納税者が、所有する土地や家屋の価格と町内のほかの土地や家屋を比較し、自分の土地や家屋が適正に評価されているか確認できる制度です。ただし、土地(家屋)のみの納税者は、家屋(土地)の縦覧はできません。

▷縦覧できる書類と内容

土地価格等縦覧帳簿	地番、地目、地積、評価額
家屋価格等縦覧帳簿	所在、家屋番号、建築年、種類、構造、床面積、評価額

※いずれの帳簿も所有者は記載していません。
また、非課税物件(公衆用道路等)は対象外となっています。

▷縦覧期間

4月1日(水)~6月1日(月) 8時45分~17時30分
※土曜日・日曜日・祝日は除く

▷縦覧場所

えりも町役場税務課

▷縦覧できる方

- えりも町内に土地や家屋を所有している方のうち、
- ①固定資産税の納税者(相続人含む)と、その同居家族
 - ②納税者の同意を得た方(委任状が必要です)
 - ③納税管理人

▷縦覧に必要なもの

本人確認のできる書類(運転免許証など)、代理人の方は「委任状」

問 税務課課税係 ☎01466-2-4620

4月の行事予定

6日(月) 春の交通安全運動「旗の波作戦」
(灯台公園前/14時~)

8日(水) えりも高校入学式

9日(木) 笛舞小学校入学式
えりも小学校入学式
えりも中学校入学式

18日(土) スポーツ公園オープン

※各種行事は変更・中止となる場合があります。

ご厚志に感謝

- 小松 小夜子さん(東洋)
東洋第4自治会へ 30,000円
- 小松 順二さん(東洋)
いろりへ 30,000円
- 渋田 栄さん(様似町)
社会福祉協議会へ 30,000円
新浜自治会へ 30,000円
- 柿崎 博芳さん(えりも岬)
えりも岬連合自治会へ 30,000円
- 高杉 弘美さん(笛舞)
社会福祉協議会へ 20,000円
笛舞自治会へ 30,000円
- 加藤 勇一さん(大和)
社会福祉協議会へ 50,000円
西えりも連合自治会へ 50,000円
- 本間 也幸さん(大和)
やまと苑へ 50,000円
社会福祉協議会へ 50,000円
西えりも連合自治会へ 50,000円
- 横山 セキさん(庶野)
東庶野自治会へ 50,000円
- 山本 穂子さん(本町)
沢町自治会へ 30,000円
- 中村 洸司さん(東洋)
社会福祉協議会へ 30,000円
東洋第3自治会へ 30,000円

平和を、仕事にする。

陸海空自衛官募集

自衛隊札幌地方協力本部
静内分駐所
☎0146-44-2855



さの ぼたん
佐野 牡丹さん
本町・R7.4.4 生
隆也さん / 春佳さん

春生まれの小さな宝
物。花の名に相応し
く美しく健やかに。



くぼ りょうた
久保 遼太さん
新浜・R7.4.25 生
優太さん / 桃子さん

沢山遊んで、食べて
寝て、ビッグな男に
なるんだぞ~!!

えりもの子 すくのび

1歳のお誕生日おめでとう!

4 月生まれ



えりも町地域おこし協力隊年間活動報告会

矢田 惇稀 隊員 菊地 彩華 隊員
令和7年3月着任 令和7年4月着任
百人浜オートキャンプ場魅力化

属 康 隊員
令和6年4月着任
観光振興

佐藤 綾佳 隊員
令和5年5月着任
地域プロモーション

二場 一光 隊員
令和5年4月着任
地域交流促進

えりも町で活動する地域おこし協力隊5人の活動報告会が、3月17日に福祉センターで開かれ、町内外より約40人が参加し、各隊員のこれまでの活動と今後の展望について耳を傾けました。

3月末で退任となる佐藤隊員は、3年間の振り返りと、制作したキャンプ場のPR動画を流し、えりも町は離れるが引き続き町の魅力を発信し続けたいと話しました。

同じく退任となる二場隊員は、1年目から継続している小中学生への陸上指導などの取組と、今後も町内と町外の人が変わる場所づくりを目指すなど、定住する強い意志を報告しました。



【百人浜オートキャンプ場】
ライブ配信のためフォロワー
数1,000人以上を目指して
います!



Instagram

【二場一光隊員】
4月以降の新たな挑戦に
応援をお願いします!



X



Instagram

【佐藤綾佳隊員】
退任後もえりも町の魅力
を発信していきます!



YouTube

えりも町防災行政無線電話応答サービス

☎ 01466-2-3831

防災無線で放送された内容が聞き取れなかった場合など、電話で放送内容を確認することができます。

えりも町防災情報メール

防災情報や通行止め情報などのメール配信サービスを行っています。
登録はこちらから→



住所/北海道幌泉郡えりも町字本町 206 番地

電話/01466-2-4612 FAX/01466-2-4633 Eメール/erimo@sage.ocn.ne.jp